

(博士前期課程出願志願者用)

平成 年 月 日

## 大学に3年以上在学する者に係る特別選抜 事前審査希望申請書

大阪大学大学院理学研究科長 殿

ふりがな  
氏名

生年月日 年 月 日

今般、貴大学大学院理学研究科博士前期課程 専攻に入学を  
志願するにあたり、別紙所定の書類を添えて事前審査を申請します。

## 物理学専攻及び宇宙地球科学専攻志願者への注意

1. 物理学専攻と宇宙地球科学専攻は合同で試験を行います。
2. 合格者の各研究グループへの配属については、事前審査時に提出された研究分野等希望調書及び筆記・面接試験の結果を考慮したうえで、入学手続期日までに決定し通知します。
3. 研究分野等希望調書の記入に当たっては、理学研究科大学院係（理学研究科A棟1階）、物理学専攻事務室（物理系総合研究棟H408）又は宇宙地球科学専攻事務室（宇宙地球科学研究棟F410）に「物理学専攻・宇宙地球科学専攻 平成30年度入学案内資料」が用意されていますので参考にしてください。また、この入学案内資料は下記URLにも掲載しています。この資料の郵送を希望する者は、理学研究科大学院係に申し込んでください。

※物理学専攻ホームページ（宇宙地球科学専攻志願者もここから確認してください。）

[https://www.phys.sci.osaka-u.ac.jp/ja/grad/pdf/main\\_2018.pdf](https://www.phys.sci.osaka-u.ac.jp/ja/grad/pdf/main_2018.pdf)

[面接のコースについて]

面接コース	研究分野	研究グループ
A 1	<b>素粒子・原子核物理実験</b> (素粒子、原子核、高エネルギー、核反応、加速器、レーザー)	素粒子核分光（久野）、久野、原子核構造（山中）、山中、基礎原子核物理（核物理研究センター・豊中研究施設）、素粒子・核反応（核物理研究センター）、加速器研究（核物理研究センター）、レーザー科学（レーザー科学研究所）
A 2	<b>宇宙地球実験A</b> (高エネルギー天文学、赤外線天文学、実験宇宙プラズマ物理学、地球惑星科学)	松本* 芝井* 中井*（レーザー科学研究所）
B 1	<b>物性物理実験</b> (磁性、半導体、光物性、超伝導、メゾスコピック系、新物質、クラスター物理、生物物理、質量分析)	小林、田島、豊田、花咲、萩原（先端強磁場科学研究センター）、量子システム創成（産業科学研究所）、木村（生命機能研究科）
B 2	<b>宇宙地球実験B</b> (地球物性、惑星物質、地球物理化学、惑星同位体)	近藤*、佐々木*、中嶋*、寺田*
C 1	<b>理論 1</b> (素粒子、重力、原子核構造・反応、宇宙物理)	素粒子理論〔兼村〕、素粒子理論〔大野木〕、素粒子理論〔橋本〕、原子核理論、クォーク核理論(核物理研究センター)、宇宙進化〔長峯〕*
C 2	<b>理論 2</b> (物性理論、統計力学、計算物理)	阿久津、黒木、動的量子多体系の理論〔阿久津〕、越野、川村*、学際計算物理学（サイバーメディアセンター）、ナノ機能予測（産業科学研究所）、千徳（レーザー科学研究所）

\*印のついている研究グループは宇宙地球科学専攻に、ついでない研究グループは物理学専攻に所属しています。

大阪大学大学院理学研究科〔博士前期課程3年次特別選抜入学志願者用〕

研究分野等希望調書 物理学専攻・宇宙地球科学専攻

志願者氏名 \_\_\_\_\_ 出身（在籍）大学・学部・学科 \_\_\_\_\_

1. 希望する面接コースの選択

筆記試験に合格した受験者には、面接試験（口頭試問）を行います。面接は全頁の中に書かれている6コース（A1、A2、B1、B2、C1、C2）に分けて行います。この6コースの中から、希望するコースを選び、(a) (b) 欄に記入してください。各希望コースの中で、専攻したいと考えている研究グループ名を順位をつけて記入してください（希望しない欄は空白のままで結構です）。合格者の所属専攻は、原則として研究グループの所属専攻（物理学専攻又は宇宙地球科学専攻）になります。

希望コース： \_\_\_\_\_  
研究グループ名： (1) \_\_\_\_\_ (2) \_\_\_\_\_

希望コースを選択した理由を述べてください。

2. これまで勉強してきたことについて記入してください。

(a) 3年次に行った勉強やセミナー（指導教員名）：

(b) その他自習した事柄：

(c) これまで勉強したことで、特に興味を惹かれた事柄：

3. 今後どういう事をやりたいかを述べてください。

